

「天王祭」

11 「コロナ禍での祭のあり方や楽しみ方や参加の仕方を考える」

- ・市民参加型は聞いただけでも楽しそうだと感じた。コロナでイベントが減っているため、祭はやっぱりやりたい。
- ・今世界で行っているマスク着用、手洗い等を徹底して行う。屋台も食べ物系のものを減らしてみる。
- ・各中学校などで実行委員会を立ち上げ、参加させてもらう。
- ・物に触るとき必ず消毒をする。

9 「宵・朝祭り等に関する知識などを知り、参加する」

- ・参加したら津島に関する景品がもらえると、その目的で来る人が参加してくれる。
- ・祭に関する物を渡す。
- ・映像等を見てもらい、興味をもってもらう。

12 「特別支援学級の生徒と、屋形船のミニチュアづくり」

- ・天王祭に関する物を作って、校庭等に飾って思い出を形として残す。

- ⑧天王祭を通した津島の歴史・文化を専門家から学ぶ
- ⑨宵・朝祭り等に関する知識などを知り、参加する
- ⑩生徒・保護者・地域を対象にした祭講座開催
- ⑪コロナ禍での祭のあり方や楽しみ方や参加の仕方を考える。(市民参加型の祭も考えてはどうか)
- ⑫特別支援学級の生徒と、屋形船のミニチュアづくり
- ⑬ユネスコ無形文化遺産の天王祭の集客力やアイデアを提案できる人を育てる

- ・小中学生に天王祭のポスターを募集。⑧
- ・ポスター募集。⑪・⑬
- ・天王祭のキャッチフレーズを募集する。⑨

- ・学校でアンケートをとる。⑪
- ・公共バスの利用。⑨
- ・神島田小校区は天王川公園が遠いので、送迎バス(無料)を出す。⑨

- ・参加したら家族や近くの家の人に魅力を伝える。⑨
- ・津島の広報で歴史上の紹介、人物を紹介してほしい。⑧

- ・参加者を募り、舟上の見学等を行う。⑨
- ・宵、朝祭の前2週間程、お囃子の練習があるので、その様子を見るツアーや天王祭の説明、お手伝いを考える。⑨
- ・天王祭にたくさんの人に参加してもらう。⑬